# 支援プログラム

| | | | |
|---|---|---|---|
| 事業所名 | そらじゅにあ あん | サービス種別 | 児童発達支援 |
| 営業時間 | 平日・学校授業日：8:30～17:30 | 送迎の有無 | あり |

作成年月日　2026 年 9 月 30 日

## 法人（事業所）理念

「できた！」の笑顔を自信に変え、愛（Love）をもって個性を育み、自分らしく未来へ羽ばたく力を育てる。

## 支援方針

子ども一人ひとりの個性と可能性を尊重し、安心して自分らしく過ごせる環境を整えます。できる・できないという結果だけでなく、やってみたいという気持ちや取り組もうとする過程を大切にします。遊びや身近な活動を通して小さな成功体験を重ね、本人の意思や選択を尊重しながら、主体性や人と関わる力を育みます。家庭や関係機関と協力し、年齢や発達段階に応じた支援を行います。

## 本人支援の内容と 5 領域の関連性

| 領域 | 支援内容 |
|---|---|
| 健康・生活 | 来所時や活動中の体調を確認し、水分補給や休息を促します。室温や活動場所の安全に配慮し、安心して過ごせる環境を整えます。 |
| 運動・感覚 | 外遊びや制作活動などを通して、身体を動かしたり、さまざまな感覚を使ったりする機会を設けます。 |
| 認知・行動 | 子どもの理解や発達段階に応じて活動の難易度を調整し、遊びや制作活動で本人が活動や取り組み方を選べる機会を設けます。 |
| 言語・コミュニケーション | 言葉だけでなく、表情・身振り・指差しなどの意思表示も尊重します。日常会話や遊びの中で、気持ちを伝えたり相手の話を聞いたりする経験を支え、理解に合わせて伝え方を工夫します。 |
| 人間関係・社会性 | 友達との遊びや共同制作などを通して、順番やルールを知り、協力する経験を支えます。関わりが難しいときやトラブルが起きたときは職員が仲立ちし、本人の意思やペースを尊重しながら互いの気持ちを伝え合えるよう支援します。 |

## その他の支援・取組

| | |
|---|---|
| 家族支援 | 日々の活動や成長の様子を保護者と共有し、子育てや発達に関する相談に応じます。家庭での関わり方について助言するほか、定期的な面談や、必要に応じたきょうだいに関する相談対応も行います。保護者の意向を踏まえ、関係機関とも情報を共有しながら支援します。 |
| 移行支援 | 地域行事への参加や地域住民との交流を通して、事業所以外の人や環境に触れる機会を設けます。地域での生活や社会参加につながる経験を支えます。 |
| 地域支援・地域連携 | 公園や公共施設などの地域資源を活用し、地域行事や住民との交流の機会を設けます。また、保護者の意向や子どもの状況に応じて、園・学校・相談支援事業所などの関係機関と情報を共有し、支援の連携を図ります。 |
| 職員の質の向上に資する取組 | 職員会議や日々の情報共有、ケース検討、支援の振り返りを行い、支援方法の共通理解と改善に取り組みます。法人内研修・勉強会や外部研修への参加を通して、職員の知識と支援技術の向上を図ります。 |
| 主な行事等 | 正月・初詣、お花見などの春の行事、夏祭り・水遊び、ハロウィン、クリスマス会、遠足・季節の外出行事などを行います。年齢や発達段階、当日の状況に合わせて活動内容を調整します。 |